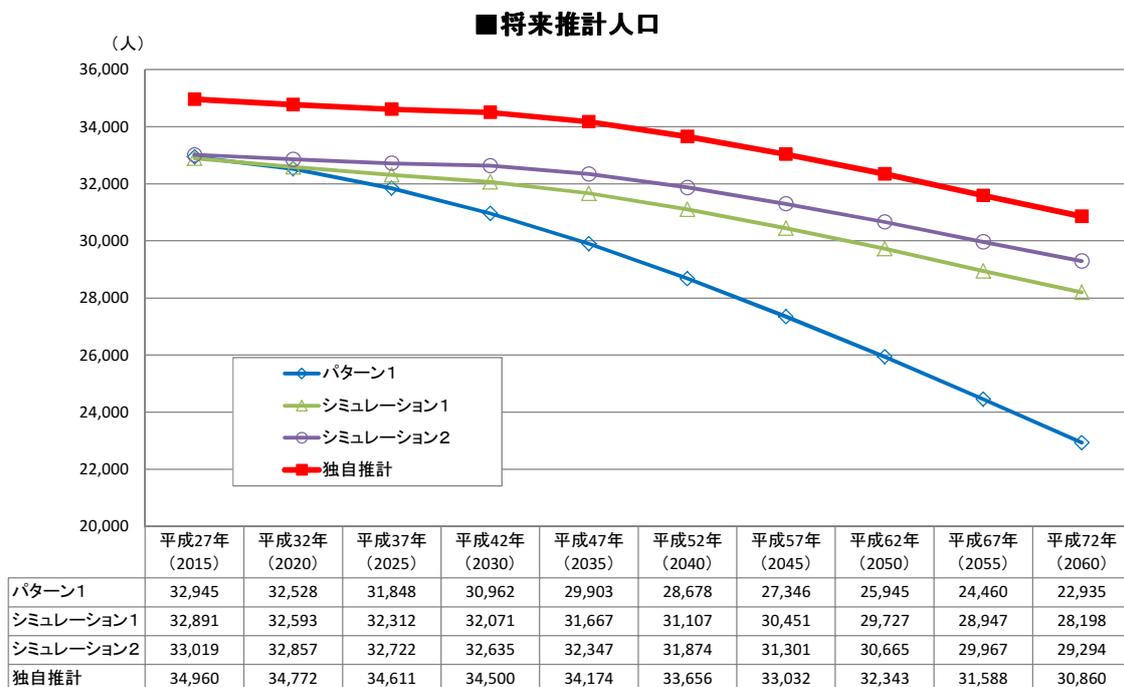


## 第1次広陵町人口ビジョン 一部抜粋

### 3. 人口の将来展望と目標

#### (1) 将来の人口目標

本町の将来人口は、独自推計により、下記のとおりとします。



#### 推計の条件

パターン1	・ 全国の移動率が今後一定程度縮小すると仮定した推計 (社人研推計準拠)
シミュレーション1	・ 社人研の推計準拠による推計条件で、合計特殊出生率が平成42年までに人口置換水準(2.1)まで上昇すると仮定した場合
シミュレーション2	・ シミュレーション1の推計条件にかつ、移動(純移動率)がゼロ(均衡)で推移すると仮定した場合
独自推計	・ シミュレーション2の推計条件に準拠しつつ、住民基本台帳人口(平成27年8月31日)ベースで算出した「追加パターン」を本町における将来の独自推計人口とする。

#### 合計特殊出生率(推計用の設定)

2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
1.34	1.50	1.80	2.10	2.10	2.10	2.10	2.10	2.10	2.10

#### 広陵町の将来人口

今後、本町においても人口減少は、着実に進むものと考えられますが、定住対策等、人口維持のための施策を軸とした施策の展開により、平成72(2060)年に、人口3万人を維持することを目指します。